



2月には、関東地方でも45年ぶりという大雪が降り、各地にさまざまな被害をもたらしましたが、3月に入り、少しずつ暖かい日差しを感じる日が多くなってきました。春の訪れを心待ちにしていらっしゃる被災地の方々に思いを寄せつつ、「ひとりの小さな手 通信 第16号」をお届けします。

3月11日…東日本大震災のあの日から3年が経ちました。震災の年の3月に生まれた子どもたちはこの4月から幼稚園の年少さん、小学校6年生だった子どもたちは高校生に…その成長を考えると3年間という時間の長さや重みを改めて感じます。しかし、すべての人に等しく与えられ、同じ速さで刻んでいるはずの「時」ではありますが、その中に詰まったそれぞれの思いによって、長かったり短かったり流れの感じ方は違うのではないかと思います。

東日本大震災による死者1万5884人、行方不明者2633人、津波で家を失ったり、原発事故の影響で自宅を離れたりして避難生活を続けている方26万人以上。福島原発事故のため、翌日から家を離れたまま避難先で暮らす方々の中には、未だ行方不明の家族を探すことさえできない方もいらっしゃいます。失ったものはあまりに大きく、被災地の方々は、癒えることのない悲しみ、さまざまな思いを胸に、それぞれの時の流れの中を歩いてこられたことと思います。

私たちもこれまで、一人ひとりが被災地に心を寄せ、被災地の方々とつながりを深めつつ、小さな支援を続けてこられましたことに心より感謝し、これからも、被災地の方々の健康と1日も早い復興を祈りつつ、日々、自分にできることを考え、行動していきたいと思っています。

「ひとりの小さな手」

ひとりの小さな手 何もできないけど

それでもみんなの手と手をあわせれば 何かできる何かできる

ひとりの小さな目 何も見えないけど

それでもみんなのひとみで見つめれば 何か見える何か見える

ひとりの小さな声 何も言えないけど

それでもみんなの声が集まれば 何か言える何か言える

ひとりで歩く道 遠くてつらいけど

それでもみんなのあしぶみひびかせば 楽しくなる楽しくなる

ひとりの人間は とても弱いけど

それでもみんなが集まれば強くなれる強くなれる

第10回 チャリティーコンサート



くずいろクインテッド (木管五重奏)



卒園生 百瀬杏奈さん(中央)

♪主よ人の望みよよろこびよ
♪アンパンマンのマーチ
♪アイネクライネナハトムジーク
他

♪クープランの墓
♪山の音楽家じゅんばん協奏曲
♪魔女の宅急便 他



第2回のチャリティーコンサートに出演して下さった黒坂黒太郎さんは、被災地の子どもたちに、高田松原コカリナを贈られ、その関係で、黒坂さんは奇跡の一本松の所有者の方と出会われたそうです。枝をいただいてその枝でコカリナを製作し、「奇跡の一本松コカリナ」としてよみがえらせました。「奇跡の一本松コカリナ」で演奏するコンサートに皇后陛下もご臨席され、皇后陛下は、東日本大震災のことを忘れないようにと黒坂さんから送られた被災コカリナをバックに入れておられるとお聞きました。忘れないことが大切です。これからもご一緒にわたしたちのできることをしてまいりましょう。

南相馬 原町聖愛保育園より お手紙をいただきました… (一部紹介)

本日、3月11日、震災から3年目の節目の日を、あの日あの時とは違った、春めいた日差しの中で、静かな穏やかに気持ちで迎えました。しかし、子どもの中には、礼拝の時に先生の話聞きながら、心に去来するものがあって涙ぐんだり、沈んだ表情をしたりする子どももいました。哀しみや辛さを感じる事が大事で、みんなで忘れないことが大切なことも話し合い、神様からの慰めがあたえられますようにと祈りました。また、多くの方々からの励ましやご支援に感謝の祈りをお捧げいたしました。震災発生以来、みな様にはいつもお祈りの内に覚えてお支えいただきまして、心から感謝申し上げます。

そして、保育園のおともだちが、心のお友だちとして野毛山幼稚園の年長さんに「そつえんおめでとう」のメッセージカードをおくってくれました。

◇活動報告

2013年

○11/29 (金)

原町聖愛保育園へ

ベビースタイ、お菓子、小物

○12/9 (月)

・原町聖愛保育園へ

教会学校有志手作りのクッキー

・陸前高田ほっとカフェへ

〃

・南相馬ファクトリーへ

〃

2014年

○2/10 (月)

原町聖愛保育園の先生方へ

手作りバレンタインクッキー

○2/13 (木)

・陸前高田ほっとカフェへ

手作りバレンタインチョコレート

・黒坂音楽工房を通して、被災地の子どもたちへ 30,000円

○3/9 (日) 第10回 チャリティーコンサート開催

去る3月9日、第10回東日本大震災復興支援コンサートとして、学習院大学輔仁会オーケストラ部OGの方々による演奏会が開かれました。弦楽四重奏&木管五重奏による素敵な音楽に包まれながら、被災地に心を寄せ、祈りを捧げました。前の週後半から幼稚園でインフルエンザが流行り休園自宅待機という状況だったため、子どもたちが参加できず残念でしたが、翌10日(月)には、保護者の方々からもケーキバザーへのご協力をいただきました。

チケット代 39,000円 義援金 9,500円 ケーキバザー 42,200円

出演者交通費など経費を除くチケット代、義援金、ケーキバザー売上げは、教会からの支援金と合わせ、福島県南相馬の原町聖愛保育園&原町教会へ50,000円、南相馬ファクトリーへ10,000円、陸前高田ほっとカフェへ20,000円、仙台の被災地支援グループへ20,000円を送らせていただきました。多くの皆さまにご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

◇今後の予定

○ 第11回 東日本大震災復興支援

2014年 7月~秋頃 開催予定

次回コンサートに向けて準備を進めています。詳細が決まり次第、お知らせいたします。

被災地からのお手紙 等
掲示板に掲示しています。
どうぞ、ご覧ください。

発行 2014年3月17日

ひとりの小さな手プロジェクト

事務局 〒2200032 横浜市西区老松町30地

野毛山キリストの教会

野毛山幼稚園

根岸ひろみ

諏訪姿貴

山下綾子